



令和7年度
浜松ウェルネス推進協議会
事業実績報告

令和8年5月1日

(目次)

令和7年度 総括	1
1. 事業実施報告（規約第3条関係）		
(1) 市民の健康増進（健康寿命の延伸、疾病・介護 予防や健康づくり）	2
(2) 地域企業の健康経営の促進	8
(3) ウェルネス・ヘルスケア産業の振興	11
(4) 地域の官民連携体制の強化	14
(5) 浜松ウェルネス・ラボが実施する官民連携社会実 証事業への参加・協力	15
(6) 浜松ウェルネスプロジェクトの発信PR（事業報 告・活動報告等）	16

令和7年度 総括

令和5年4月1日に設置されたウェルネス推進事業本部は、令和7年度に3年目を迎えました。

令和7年度もこれまでの取組をベースに、当プロジェクトを更に発展させていくため、既存事業の継続・拡充に加え、多くの新たな取組を行いました。

浜松ウェルネス推進協議会（以下「協議会」という。）では、4つのテーマ別部会の幹事を中心に、様々な取組を進めました。特に市内大規模商業施設において実施した3つのイベントでは、多くの協議会参画企業・団体がブースを出展され、市民の皆様のウェルネス向上に寄与していただきました。

健康経営の分野では、本市主催のセミナーだけでなく、浜北商工会によるセミナーの開催など、多様な主体による健康経営の普及啓発の取組が加速しました。また、市内の企業・団体が健康経営に取り組みやすくなるよう、取組による効果を明らかにする「浜松市健康投資効果分析業務」を実施しました。

この他、浜松市公式ヘルスケアアプリ「はままつ健幸クラブ」の3周年記念キャンペーンでは、他のイベントや取組とのコラボレーションを推進し、効率的・効果的に当プロジェクトを推進しました。

KPIの達成状況は以下のとおりです。概ね計画通りに事業が進捗しており、相応の成果が得られました。

<KPIの状況について>

KPI	令和6年度	令和7年度		
	実績	目標	実績	達成率
協議会参画企業・団体数	219 者	230 者	263 者	114.3%
「はままつ健幸クラブ」登録者数	20,248 人	25,000 人	25,774 人	103.1%
市内の健康経営優良法人認定企業数	220 社	236 社	241 社 (※1)	102.1%

※1 令和8年3月9日（月）日本健康会議による公表

1. 事業実施報告（規約第3条関係）

(1) 市民の健康増進（健康寿命の延伸、疾病・介護予防や健康づくり）

①ヘルスケアアプリ「はままつ健幸クラブ」を活用した健康増進

浜松ウエルネスプロジェクトへの市民の参加拡大や健康増進活動等の促進、健康無関心層の行動変容などを促すため、令和4年10月から「はままつ健幸クラブ」を運営しています。

(ア)「はままつ健幸クラブ」利用促進事業【拡充】

「はままつ健幸クラブ」を引き続き管理運用し、アプリ内のコンテンツの充実を図りました。

特に利用者アンケートにおいて、改善要望が多かった「ポイント抽選の当選確率の向上」にお応えするため、昨年度の実証実験結果を踏まえてデジタルギフトを導入し、当選口数を拡充しました。

また「はままつ健幸クラブ」利用促進事業をスタートアップ推進課が運営する「ハマハブ！」（※2）に登録し、株式会社シルバコンパス、ジュビロ磐田、イオンモール浜松市野との連携により、元プロサッカー選手の AI アバターとデジタルグリーティング（会話など）ができる環境を整え、「はままつ健幸クラブ」へのダウンロード誘導を行いました。

多くのイベント会場でアプリのダウンロード支援、周知 PR を実施しました。

※2 ハマハブ！…全国のスタートアップと、浜松市や地域企業との連携を促進し、社会課題の解決や市民サービス向上、産業振興を図るためのマッチングプラットフォーム

【実績】

- 令和7年度新規登録者数：5,526人
- R7.3.31時点20,248人→R8.3.31時点25,774人（前年度末比+27.3%）
- 当選口数の増加

地元特産品 A 賞 3,000 円相当	5 口	→	地元特産品 3,000 円相当	5 口
地元特産品 B 賞 3,000 円相当	5 口		gifteeBox 200 円	300 口
Amazon ギフト 1,000 円	50 口		浜松 Pay maica 200 円	100 口
(合計)	60 口		(合計)	405 口

- 広報媒体：チラシ、Facebook、X、Instagram、市 HP
- イベント会場でのアプリのダウンロード支援、周知 PR の実施
- ハマハブ！での AI グリーティング実績
（イオンモール浜松市野に設置したオンプレミス版（等身大モニターに映る元選手と会話ができるもの）のグリーティング回数）11,999 回
（各スマートフォンからアクセスできるクラウド版）2,578 回

・委託料を用いたイベントの開催実績

	日時	イベント名	会場
1	令和7年6月1日(日)	第13回いきいき健康フェスタ	ソラモ
2	令和7年9月13日(土)	まちなかスポーツフェスティバル2025	ソラモ
3	令和7年9月20日(土)・21日(日)	浜松ウエルネスウィークエンド2025inプレ葉ウォーク浜北	プレ葉ウォーク浜北
4	令和7年10月4日(土)・5日(日)	ウエルネスアップ!健幸フェスティバル2025inイオンモール浜松市野	イオンモール浜松市野
5	令和7年12月14日(日)	はままつ健幸プロギング&パークヨガ	浜松城公園
6	令和8年2月14日(土)・15日(日)	元気アップ!健幸フェスティバル2026inイオンモール浜松志都呂	イオンモール浜松志都呂

(イ)「はままつ健幸クラブ」3周年記念キャンペーン

令和7年10月に「はままつ健幸クラブ」が運用開始3年となることから、3周年記念キャンペーンとして10～11月の2か月間、庁内他課が実施するイベントや協議会参画企業と連携・コラボレーションを図るなど、周知PRを実施しました。

また、庁内他課や協議会参画企業等への集客に協力できるよう、アプリのプッシュ通知やQRコード発行によるポイント付与を実施しました。

【実績】

- ・協議会参画企業等とのタイアップ事業：21件
- 市主催の事業：37件
- 合計：58件
- ・QRコード発行によるポイント付与：1,898回

②社会課題解決キャンペーン

本市が抱える予防や健康に関する社会課題の解決に向け、「減塩・低カロリープロジェクト・減塩キャンペーン」などの実施により、野菜摂取推進と減塩について広く市民に社会課題の周知PRを行うとともに、行動変容を促しました。

【実績】

- ・ 減塩・低カロリープロジェクト：令和7年11月30日（日）

③疾病及び介護予防事業・健康づくり事業サポート

参画企業・団体が独自に実施する「ウエルネスシティ（予防・健幸都市）」の実現に寄与するヘルスケア事業について、協議会が「共催」「後援」の形で、情報発信や集客、連携団体（パートナー）の紹介等をサポートしました。

【実績】

- ・ 共催件数：1件
第13回いきいき健康フェスタ（令和7年6月1日（日））
- ・ 後援件数：2件
謎解きスポーツ健幸フェス in 浜名湖ガーデンパーク（令和7年9月28日（日））
2025 ハロウィンパーティー（令和7年10月25日（土））

④官民連携共同研究事業

第84回日本公衆衛生学会総会においてブースを設置、医療機関や大学等と連携して実施した「市民の食習慣や生活習慣の改善」に関する共同研究などの成果を、パネルにまとめて紹介しました。

この共同研究は、皮膚カロテノイド測定器（ベジメータ（R）※3）を用いて野菜の摂取状況を数値として“見える化”し、自身の野菜の不足に“気付く”きっかけとすることで野菜摂取量増加の行動変容につなげるとともに、食に関する興味・関心を高めて、市民の健康意識の向上と生活習慣病の予防につなげることを目的としています。

※3 ベジメータ（R）…光学的技術を使った皮膚のカロテノイド量を測定する機器

【実績】

- ・ 令和7年10月29日（水）～31日（金）静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」にブース出展

⑤市民に向けた野菜摂取量増加推進事業

市内店舗やイベント等で、ベジメータ（R）を用いた測定を実施しました。また必要に応じて、食生活の改善に関するアドバイス等を行いました。

【実績】

- ・ 延べ253名を測定

⑥その他、官民連携によるヘルスケア事業の推進

その他、市民の健康増進（健康寿命の延伸、疾病・介護予防や健康づくり）に向け、官民連携により様々な取組を実施しました。

(ア) げんきな免疫プロジェクト

(あ) 浜松市内の全公立小学生を対象に、プラズマ乳酸菌飲料を配布

【実績】

- ・ 浜松市内の全公立小学校（96校、うち分校1校を含む。）に対し、在籍児童分のプラズマ乳酸菌飲料 38,329本を配布
- ・ 実施期間：令和7年5月19日（月）～5月22日（木）

(い) 熱中症対策の周知PR

熱中症により救急搬送される方等を減らすため、“日本一暑い☀ 浜松の夏を乗り切ろう”～「げんきな免疫プロジェクト」との協働による暑さ対策の周知啓発～を実施しました。

【実績】

- ・ 協働イベント実施日等：令和7年7月18日（金）10：00～12：00 ギャラリーモールソラモ、13：00～15：00 浜松こども館
- ・ 実施内容：浜松市公式マスコットキャラクター 出世大名家康くん、出世法師直虎ちゃんとともに、通行者・来場者に対して、次の取組を実施
 - “日本一暑い☀ 浜松の夏”を乗り切るための熱中症予防に関する啓発チラシの配布
 - “日本一暑い☀ 浜松の夏”を乗り切るための水分補給ができ、免疫対策もできる飲料700本（2種類350セット）の無償配布
- ・ （実施期間令和7年7月18日（金）～令和7年9月30日（火））暑さ対策に賛同いただいた浜松ウエルネス推進協議会参画企業・団体名（30者）を掲載したポスターを、市役所本庁舎1階ロビーを始めとした公共施設に掲示
- ・ テレビ放送等：次の2つの取組を協働で実施
 - 令和7年7月19日（土）朝の情報番組（全国版）で、上記協働イベントの様態を放送
 - 令和7年7月22日（火）～令和7年8月29日（金）天気予報（県内版）の放送直後に、暑さ対策の周知啓発を火・水・木・金の計24回放送

(イ) 食を通じた取組

(あ) 浜松パワーフードフレイル予防応援プロジェクト「栄養はなまる弁当」の開発・販売

【実績】

- ・ 栄養はなまる弁当 春、夏、秋、冬の陣の計4種の開発・販売（累計20万食達成）（浜松パワーフード学会×遠鉄ストア×聖隷福祉事

業団)

(い) はままつスマイルベーカリープロジェクト第3弾の実施

【実績】

- ・ 令和8年3月1日～31日、はままつスマイルベーカリープロジェクト第3弾「香ばしくるみとソイ SOY きな粉」パンの製造・販売（杏林堂薬局×聖隷福祉事業団）

(ウ) 協定締結【新規】

(あ) 令和7年4月11日（金）中北薬品株式会社と「ウェルネス推進に関する協定」締結

【中北薬品株式会社との協定内容】

- (1) 健康寿命の延伸に関する事
- (2) 食事・栄養を通じた健康増進に関する事
- (3) 地域の健康イベントに関する事
- (4) パンデミックにおける物資等の供給協力に関する事
- (5) その他本協定の目的に沿うこと

(い) 令和7年10月4日（土）イオンリテール株式会社、イオンモール株式会社、マックスバリュ東海株式会社、イオンビッグ株式会社、イオンタウン株式会社（以下「イオン関係5社」という。）と「健幸推進に関する協定」締結

【イオン関係5社との協定内容】

- (1) 健幸に関する周知啓発に関する事
- (2) 健幸につながる食の取組に関する事
- (3) 健幸につながるスポーツの取組に関する事
- (4) 健幸イベントに関する事
- (5) 健幸につながるデータの共有に関する事
- (6) その他本協定の目的に沿うこと

(う) 令和8年3月19日（木）西静岡ヤクルト販売株式会社と「健幸推進に関する協定」締結

【西静岡ヤクルト販売株式会社との協定内容】

- (1) 健幸に関する周知啓発に関する事
- (2) 健幸につながる食の取組に関する事
- (3) 健幸につながるスポーツの取組に関する事
- (4) 健幸イベントに関する事
- (5) その他本協定の目的に沿うこと

(エ) その他 AMED 採択事業との連携

オーラルフレイル予防「カムカム健康プログラム」を実施しました。

(あ) 体験会

【実績】

- ・ 開催日：令和7年7月24日（木）
- ・ 対象者：市内の医療・福祉事業関係者
- ・ 参加者数：117名

(い) 全4回プログラム

【実績】

- ・ 開催日：令和7年10月20日（月）、11月20日（木）、12月15日（月）、令和8年1月29日（木）に実施
- ・ 対象者：65歳以上の市民
- ・ 参加者数：申込52名、参加延べ190名

(2) 地域企業の健康経営の促進

① 浜松市健康経営促進事業費補助金【拡充】

企業等による健康づくり活動を一層活性化させることにより、市民の健康寿命の更なる延伸を図るため、健康経営事業を行う中小企業等に対し、予算の範囲内で補助金を交付しました。

【実績】

- ・ 補助金交付申請件数：14 件
- ・ 補助金交付額：1,854 千円

② 健康経営啓発事業

健康経営の普及啓発を行うため、市 HP 及び協議会のメールマガジンを通じたデジタルによる周知に加え、健康経営アドバイザーが中小企業等を直接訪問し、健康経営に関するチラシの配布、現場確認、経営者や担当者との意見交換などを行いました。また「推しはま通」（ケーブル TV 番組）に出演し、健康経営の取組を紹介しました。

【実績】

- ・ 市 HP における健康経営の紹介
- ・ 協議会のメールマガジンの送信：24 回
- ・ 健康経営アドバイザーが所属する企業・団体へのチラシ交付枚数
アクサ生命保険 2,000 枚
- ・ 推しはま通（ケーブル TV 番組）に出演、健康経営の取組紹介：令和 7 年 9 月の 1 か月間で 82 回放送（月～金：1 日 3 回 11:00・17:00・21:00、土日：1 日 2 回 11:00・17:00）、オンライン配信約 1 万 6 千回再生

③ 健康経営セミナー【拡充】

(ア) 健康経営のすゝめ

令和 7 年 7 月 22 日（火）地域企業・団体を対象に、健康経営の基本を学ぶ「健康経営のすゝめ」を、浜北商工会、浜名商工会、天竜商工会、奥浜名商工会、全国健康保険協会静岡支部、明治安田生命保険相互会社とともに共催しました。

【実績】

- ・ 日時：令和 7 年 7 月 22 日（火）
- ・ 参加者数：17 名

(イ) 従業員の健康と企業の成長を両立！健康経営実践セミナー

地域企業・団体や産業支援機関を対象に、健康経営の実践と健康経営優良法人認定取得のメリットを学ぶ「健康経営実践セミナー」を開催しました。

【実績】

- ・日時：令和7年9月8日（月）
- ・参加者数：53名

（ウ）認定を「成果」に変える 健康経営の実践戦略～優良法人認定を「経営の武器」へ。浜松の先進事例から学ぶ活用と定着のコツ～

健康経営のすそ野を拡大し、健康経営優良法人認定取得によるメリット及びその生かし方を学ぶ「『その認定、取って終わってませんか？』健康経営優良法人認定活用PR術」を、静岡新聞社とともに実施します。

【実績】

- ・日時：令和8年3月23日（月）14時00分～16時30分
- ・場所：プレスタワー17階 静岡新聞ホール
- ・参加者数：28名

④健康経営に関するチラシの配布

協会けんぽ静岡支部と協力して作成した健康経営に関するチラシ22,230枚を、産業支援機関や健康経営のセミナーで配布しました。

【実績】※主なもの

- ・浜松市商工会議所（Newwing）13,500枚
- ・アクサ生命保険2,000枚（再掲）
- ・浜北商工会2,200枚
- ・協会けんぽ静岡支部2,000枚
- ・東京海上日動1,000枚

⑤健康経営応援事業「職場で健康講座」

職場での健康づくりなど、参画企業等の健康経営を応援するため、浜松市の専門職（保健師、栄養士、歯科衛生士）を無料で事業所へ派遣しました。

従業員の心と身体の健康づくりに向けて、食事や運動、女性特有の健康課題などの多様なメニューについて、具体的な対策をお話しました。

【実績】

- ・令和7年度実績：10件

⑥浜松市健康投資効果分析業務【新規】

市内の中小企業等が健康経営に取り組むことをためらう要因の一つとして、取り組んだことによる具体的な効果が見えにくいことが挙げられていました。

そこで、健康経営に取り組んでいる市内の企業等を対象に、取組前後の経営状況等を調査、比較、分析等を行い、健康経営に取り組んだことによる効果を明らかにする「浜松市健康投資効果分析業務」を実施しました。

【実績】

- ・ 受託者：株式会社帝国データバンク浜松支店
- ・ 契約期間：令和7年7月28日（月）～令和8年2月28日（土）

⑦その他、健康経営の推進

健康経営優良法人認定取得企業に対し、「建設工事」「物品購入」「業務委託」「指定管理者制度選定」における評価に加点する制度を継続しました。

中小企業者向け浜松市制度融資「ビジネスサポート資金」（利子補給制度）を受けるために必要となる、いずれかの認証等を受けている条件に、健康経営優良法人認定が追加されました。

(3) ウェルネス・ヘルスケア産業の振興

①浜松ヘルステックシンポジウム 2025

ヘルステック企業等の誘致・育成及び、地域企業・団体との共創につなげるきっかけづくりと、市民の「健康寿命延伸と健幸（ウェルネス）」に向けたヘルステック企業の質の高いヘルスケアサービスの利活用を目指すことを目的に開催しました。

【実績】

- ・ テーマ：睡眠とスリープテック
- ・ 開催日：令和7年12月11日（木）
- ・ 参加者数：147名（現地116名、オンライン31名）

②ハマハブ！浜松地域スタートアップ連携促進事業

ハマハブ！（※2）に3つの課題を登録し、採択されたヘルスケア関連事業を共に推進しました。

※2 ハマハブ！…全国のスタートアップと、浜松市や地域企業との連携を促進し、社会課題の解決や市民サービス向上、産業振興を図るためのマッチングプラットフォーム

【実績】

- ・ 登録件数3件

(ア) 新しい健康習慣～野菜摂取量を“測る”という新常識～

【実績】

なし

(イ) デバイスで「検知」し、医療に「繋ぐ」 ～シームレスな患者発見エコシステムの構築～

【実績】

- ・ 提案者：株式会社ココロミル
- ・ 協力者等：社会福祉法人聖隷福祉事業団総合病院聖隷三方原病院
- ・ 実施内容：心臓と脳を守る「予防の新常識」と題したセミナーを開催
- ・ 日時：令和8年1月25日（日）
- ・ 場所：浜松市市民音楽ホール「サーラ音楽ホール」
- ・ 参加者数：52名

※うち20名が血管年齢測定、自宅でできる心臓ドックの無料提供参加

(ウ) 「健康無関心層」を攻略！～若者が“ハマる”、次世代ヘルスケア体験の創造～

【実績】

- ・ 提案者：株式会社シルバコンパス

- ・ 協力者等：ジュビロ磐田、イオンモール浜松市野
- ・ 実施内容：ジュビロ磐田 CRO の山田大記さんの AI とデジタルグリーティングができる実証実験

(あ) オンプレミス版

イオンモール浜松市野に設置した等身大モニターでの会話

【実績】

- ・ 期間：令和 7 年 12 月 23 日（火）～令和 8 年 3 月 1 日（日）
- ・ グリーティング回数：11,999 回

(い) クラウド版

スマートフォンからアクセスしての会話

【実績】

- ・ 期間：令和 7 年 12 月 23 日（火）～令和 8 年 3 月 31 日（火）
- ・ グリーティング回数：2,578 回

③ファンドサポート事業

浜松市スタートアップ推進課で実施している「浜松市ファンドサポート事業」において、採択されたヘルスケア関連事業の推進をサポートします。

【実績】

なし

④Hamamatsu ORI-Project

浜松市デジタル・スマートシティ推進課で実施している「Hamamatsu ORI-Project（※4）」において、採択されたヘルスケア関連事業の推進をサポートします。

※4 Hamamatsu ORI-Project…浜松市がデジタル・スマートシティの実現に向けて取り組んでいる「浜松市データ連携基盤活用モデル事例創出事業」

【実績】

- ・ 連携事業 1 件
睡眠不足解消から始まる健幸づくりプロジェクトの実証実験
- ・ 連携主体 株式会社ネミエル
- ・ 実施期間 令和 7 年 12 月 1 日（月）～令和 8 年 3 月 22 日（日）
- ・ 実施概要 浜松市公式ヘルスケアアプリ「はままつ健幸クラブ」と株式会社ネミエルのサービス「Nemielu（ネミエル）」を組み合わせて展開し、日中の覚醒度を客観的に測定することで自らの睡眠の質を予測・評価するとともに、質の良い睡眠取得に向けた運動習慣定着のため、健幸クラブの利用促進と市民の健康増進を目指す実証実験

⑤参画企業・団体による見本市ブース展・ビジネスピッチの開催

協議会参画企業・団体における相互の連携、協業、マッチングを図るため、12月11日（木）ヘルステックシンポジウムの開催に合わせ、グランドホテル浜松 2 階 中ホール飛鳥において、見本市ブース展及びビジネスピッチを開催しました。

【実績】

（ア）見本市ブース展

- ・ 日時：令和7年12月11日（木）10：00～14：00
- ・ ブース出展者数：17者

（イ）ビジネスピッチ

- ・ 日時：令和7年12月11日（木）10：30～13：40
- ・ ビジネスピッチ登壇者数：16者

⑥ニーズ、シーズインフォメーションの掲載

参画企業・団体からヘルスケアの取組におけるニーズ、シーズを収集し、HP等で公開しました。

【実績】

- ・ ニーズ、シーズ インフォメーション掲載数（令和8年3月31日時点）
- ・ ニーズ：6件（6者）
- ・ シーズ：93件（29者）

(4) 地域の官民連携体制の強化

① テーマ別部会

参画企業・団体のニーズに基づき設置した部会において、新たなヘルスケア分野の事業化に向け、協議会参画企業・団体間の民間連携や、行政と参画企業・団体による官民連携を推進しました。

【実績】

部会名 (参画企業・団体数)	実施内容
食部会 (55 企業・団体)	令和 7 年度第 1 回部会 (令和 7 年 6 月 13 日 (金))
	令和 7 年度第 2 回部会 (令和 8 年 1 月 16 日 (金))
	令和 7 年度第 3 回部会 (令和 8 年 3 月 19 日 (木))
健康経営部会 (112 企業・団体)	令和 7 年度第 1 回部会 (令和 7 年 6 月 25 日 (水))
	令和 7 年度第 2 回部会 (令和 7 年 10 月 8 日 (水))
	令和 7 年度第 3 回部会 (令和 8 年 3 月 19 日 (木))
	健康経営担当者交流会 (令和 7 年 9 月 29 日 (月))
予防部会 (94 企業・団体)	令和 7 年度第 1 回部会 (令和 7 年 6 月 20 日 (金))
	令和 7 年度第 2 回部会 (令和 8 年 2 月 6 日 (金))
	令和 7 年度第 3 回部会 (令和 8 年 3 月 19 日 (木))
運動部会 (64 企業・団体)	令和 7 年度第 1 回部会 (令和 7 年 6 月 11 日 (水))
	令和 7 年度第 2 回部会 (令和 7 年 11 月 6 日 (木))
	令和 7 年度第 3 回部会 (令和 8 年 3 月 19 日 (木))

② テーマ別部会幹事会の実施

協議会のさらなる活性化を図ることを目的に、4つの部会（食・健康経営・予防・運動）に参画する企業・団体のうち、特に部会を牽引し運営を担う幹事との打ち合わせ等を実施しました。

	部会名	幹事
1	食部会	株式会社杏林堂薬局 健康医療ネットワーク推進部地域医療連携推進課長 内山 貴雄 氏
2	健康経営部会	株式会社アトランス 代表取締役 渡邊 次彦 氏
3	予防部会	社会福祉法人 聖隷福祉事業団 保健事業部事業管理部長 池田 孝行 氏
4	運動部会	合同会社 PORTO 代表 山岸 真智 氏

(5) 浜松ウエルネス・ラボが実施する官民連携社会実証事業への参加・協力

① 浜松ウエルネス・ラボ参画企業・団体

令和8年3月1日（日）現在、浜松ウエルネス・ラボに参画している企業・団体は次のとおりです（参画企業・団体順に掲載）。

- ・ 日本製鉄株式会社
- ・ 株式会社カネカ
- ・ 株式会社シルバコンパス
- ・ 国立大学法人浜松医科大学
- ・ 株式会社はままつ共創リエゾン奏
- ・ 社会福祉法人聖隷福祉事業団
- ・ 公益財団法人浜松市医療公社
- ・ 浜松市

② 社会実証事業への参加・協力

社会実証事業の公表・周知及び事業参加者確保や、必要に応じて関係機関・団体等への仲介など、事業推進をサポートしました。

③ 社会事業成果（結果）報告会

令和7年度は社会事業成果（結果）報告会を実施しておりません。

(6) 浜松ウエルネスプロジェクトの発信 PR（事業報告・活動報告等）

浜松ウエルネスプロジェクトの取組や成果等を広く発信することを目的に、以下の事業を実施しました。

① 浜松ウエルネスアワードの周知 PR

これまでウエルネスアワード、優秀賞を受賞した取組等について、「浜松情報」（月刊地元経済情報誌）で連載し、周知 PR を図りました。

【実績】

月刊 浜松情報

- ・ 令和 7 年 4 月号 浜松いわた信用金庫
- ・ 令和 7 年 5 月号 株式会社 Activle
- ・ 令和 7 年 6 月号 ソフトプレシ工業株式会社
- ・ 令和 7 年 7 月号 株式会社杏林堂薬局
- ・ 令和 7 年 8 月号 スズキ株式会社
- ・ 令和 7 年 9 月号 野村不動産ライフ&スポーツ株式会社メガロス
浜松市野/Iオンモール株式会社
- ・ 令和 7 年 10 月号 浜松パワーフード学会
- ・ 令和 7 年 11 月号 株式会社ソフトウェアプロダクツ
- ・ 令和 7 年 12 月号 JUNGLE GYM HEALTH FIRST 株式会社
- ・ 令和 8 年 1 月号 ブレス浜松
- ・ 令和 8 年 2 月号 株式会社アトランス
- ・ 令和 8 年 3 月号 ローム浜松株式会社

② 浜松ウエルネスフォーラム 2026

協議会の活動内容や浜松ウエルネス・ラボでの社会実証事業の成果等について、広く全国に発信するためのフォーラムを開催しました。

【実績】

開催実績：令和 8 年 3 月 19 日（木）14：00～17：20

開催場所等：グランドホテル浜松 鶴の間 及びオンライン配信

③ 浜松ウエルネスアワード 2026

浜松ウエルネスプロジェクトにおける表彰制度である「浜松ウエルネスアワード」において、健康経営の推進や社会実証事業への積極的な参加を通じて、浜松ウエルネスプロジェクトに貢献されている企業・団体を表彰しました。

【実績】

（浜松ウエルネス大賞及び優秀賞）

開催実績：令和8年3月19日（木）

開催場所：グランドホテル浜松 鶴の間

（審査員特別賞及び特別賞）

開催実績：令和8年3月27日（金）

開催場所：浜松市役所本庁舎本館5階 庁議室

（受賞実績）

部門	賞	受賞者
市民健幸部門	浜松ウエルネス大賞	（学法）浜松開誠館中学校高等学校 生理を身近にプロジェクト
	優秀賞	M笑むPノルディック・ウォーク
	優秀賞	（一社）浜松青年会議所
	審査員特別賞	（学法）常葉大学 ふれぐろラボ
	審査員特別賞	（社福）聖隷福祉事業団保健事業部、（社福）聖隷福祉事業団浜松市リハビリテーション病院
健康経営部門	浜松ウエルネス大賞	遠州鉄道（株）
	優秀賞	鈴覚（株）
	優秀賞	（株）覚堂
	特別賞	（株）アイジーコンサルティング
	特別賞	浜名梱包輸送株式会社
	特別賞	株式会社サーラコーポレーション

④協議会ホームページを通じた情報集約・発信

浜松ウエルネスプロジェクト及び協議会のホームページを通じて、プロジェクト事業や参画企業・団体の取り組み等を集約、発信しました。

⑤浜松ウエルネス・インフォメーション（メールマガジン）

参画企業・団体間の情報共有及び参画企業・団体各位の取り組みの情報発信などを目的に、メールマガジンを定期配信しました。

【実績】

配信実績：24件

⑥官民連携体制の強化・情報発信

上記以外にも参画企業個別の企業間連携を支援するほか、あらゆる機会を通じて浜松ウエルネスプロジェクト及び協議会の取組を、市ホームページや市公式 SNS、テレビ、ラジオ、新聞等を通じてタイムリーに発信しました。

【実績】

- ・ TV 出演：推しはま通（ケーブル TV 番組）に出演、健康経営の取組紹介：令和 7 年 9 月の 1 か月間で 82 回放送（月～金：1 日 3 回 11:00・17:00・21:00、土日：1 日 2 回 11:00・17:00）、オンライン配信約 1 万 6 千回再生（再掲）
- ・ ラジオ出演：SBS ラジオ令和 8 年 3 月 6 日（金）健康経営について
- ・ 新聞広告：中日新聞・静岡新聞の 11 月 24 日（月）・12 月 3 日（水）にヘルステックシンポジウムの広告を掲載
- ・ 市公式 SNS 等を活用した情報発信

広報媒体	実施日	内容
X (旧 Twitter) (7 回)	5/28、9/11、9/24、11/28、 12/18、1/29、3/9	「はままつ健幸クラブ」 周知 PR 等
Facebook (6 回)	5/28、9/30、11/29、 12/13、1/30、3/9	「はままつ健幸クラブ」 周知 PR 等
Instagram (11 回)	5/15、7/15、9/5、9/20、 9/21、9/25、9/29、10/4、 10/8、10/16、11/28	「はままつ健幸クラブ」 周知 PR 等

⑦国際スポーツ&ウエルネスウィークエンド 2025 ウェルネスチャンピオン 受賞【拡充】

国際スポーツ&ウエルネスウィークエンド 2025 (WWW: World Wellness Weekend)は、世界各地の企画者が「WWW エリアアンバサダー」となって、無料のウエルネス体験クラス・イベントを企画し、地域住民の参加を促す世界最大の健幸祭です。

令和 7 年 9 月 19 日（金）から 21 日（日）の実施期間中、国内では 90 者以上の WWW エリアアンバサダーが計 500 拠点でイベント等を実施し、その中から審査基準を満たした 39 者がウエルネスチャンピオンに選出されました。令和 7 年 11 月 27 日（木）、本市は東京ビックサイトでの表彰式に参加しました。

(ア) 浜松ウエルネスウィークエンド 2025・メイン会場

【実績】

- ・ 日時：令和 7 年 9 月 20 日（土）・21 日（日）

- ・ 会場等：プレ葉ウォーク浜北 プレ葉コート
- ・ 参加者数：2,130名（土：1,413名、日：717名）がブース体験。

(イ) 浜松ウエルネスウィークエンド 2025・サテライト会場

【実績】

- ・ 日時：令和7年9月19日（金）～21日（日）
- ・ 会場等：佐鳴湖ノルディックウォーク健歩会、NiceBeaT 浜松、杏林堂薬局新初生店、高部鍼灸院
- ・ 参加者数：66名

⑧視察受け入れ

他自治体等からの視察において、浜松ウエルネスプロジェクトの発信PRを行いました。

【実績】

- ・ 令和7年5月9日（金） 富山県高岡市議会
- ・ 令和8年1月28日（水） 茨城県土浦市議会

浜松市ウエルネス推進事業本部

(所在地) 浜松市中央区元城町 103 番地の 2
浜松市役所本庁舎本館 6 階

(電話) 053-457-2129

(E-mail) wellness@city.hamamatsu.shizuoka.jp